

体育施設等指定管理者ミズノグループの評価 【選定委員総括表】

目的：地域住民の心身の健全な発達及び体育・レクリエーションの普及振興を図る

評価日：平成28年11月29日

評価対象期間：平成28年4月1日～平成28年9月30日

評価項目	評価視点	評価点
1 施設の活性化	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者に対して、有益で魅力的な施設等の提供（岐南町総合体育館・岐南町町民運動場・岐南町スポーツセンター・岐南町防災コミュニティーセンター） ①施設の利便性を向上させる取組みが、適切にされているか ②利用促進を図る広報・ホームページ・チラシ等、幅広いPRがされているか 	3.4点
	<ul style="list-style-type: none"> ・創意工夫に満ちた新規自主事業の実施がされているか ・利用者のニーズにあった幅広い自主事業が、実施されているか 	3.8点
2 サービス向上	<ul style="list-style-type: none"> ・窓口・電話等での接遇・案内等は、適正に行われているか ・利用者からの意見を、可能な範囲で施設の管理運営に反映させているか ・利用者に適切なサービス提供をしようとする職員の配置・勤務体制となっているか ・個人情報保護について、法令遵守されているか 	4.0点
3 施設設備の点検・維持管理	<ul style="list-style-type: none"> ・施設設備を安全に運用するための点検・維持管理は、適正に行われているか 	3.4点
4 管理経費の効率化	<ul style="list-style-type: none"> ・施設管理に係る経費の効率化が図られているか 	3.2点
合 計 点		17.8点
総括評価（優：20.0点～17.1点 良：17.0点～12.1点 可：12.0点～7.1点 不可：7.0点～5.0点）		優

選定委員会の意見

<p>1) 体育施設等全体の利用者数、収入額が事業計画や予算を上回っており、指定管理者として努力を積み重ねた実績は評価できる。一方、個別には、防災コミュニティーセンターの稼働率が頭打ちの状況になっているのではないかと危惧され、今後、増加に向けた具体策を工夫することが望まれる。</p> <p>2) 施設設備の点検や維持管理について、適切な管理運営がされていることは評価できる。</p> <p>3) 収支については、損失幅を年々減少させている点は評価できる。しかし、必要と判断した人員配置を実施したことで人件費が増加し、収支を黒字化させるまでには至らなかったと報告された点で今後の運営に関してなお危惧が残り、収支改善に向けて一層の経営努力を期待する。</p> <p>4) 指定管理者側から行政、町内諸団体と連携を深める努力をしてもらい、諸施設の活用について抜本的な改革につながる提言・提案を行ってほしい。</p>
